

令和8年度 看護学概論 (64回生)

	看護学概論	分野/教育内容	専門分野/基礎看護学
開講年次(時期)	1年 前期 (5月1日)	単位数/時間	1単位/30時間
講師名	石崎美由紀	所属・役職	岩手県立宮古高等看護学院
		資格・免許	専任教員、看護師
	畠山 なを子	所属・役職	
		資格・免許	元大学教員(教授)、看護師
ねらい	看護学全般の概念をとらえ、看護の位置づけと役割の重要性を認識できる。		
到達目標	1.看護の基本的概念、役割と機能を理解する。 2.看護の歴史的背景から、現代社会における看護の意義と役割を理解できる。 3.対象を統合体としてとらえ、看護の視点から健康の概念について説明することができる 4.主な関連法規と、看護実践の法的根拠について理解できる 5.看護理論とは何かについて述べることができる。 6.代表的な看護理論の概要について理解できる。 7.代表的な看護理論の実践への活用方法について考えることができる。		
事前学習内容	特になし		
成績評価の方法	1.終講試験 2.学習レポートの提出及び内容 3.授業態度、グループワークへの参加度、発言		
使用テキスト 参考書	①看護学概論(メディカ出版,第7版第6刷/電子版) ②看護六法(新日本法規) ③看護覚え書(現代社) ④看護の基本となるもの(日本看護協会出版会) ⑤人間対人間の看護(南江堂)⑥看護職の倫理綱領(照林社) ⑦看護理論(南江堂) ⑧看護職の基本的責務(日本看護協会出版会) ⑨看護倫理(医学書院、第3版電子版,2026,version3) ※①と⑨のみ電子版		
回数	授業概要	授業方法	担当
1	序章 看護の責務とその広がり 専門職としての看護	講義	石崎
2	看護教育制度と看護実践のための基準 第1章	講義	石崎
3	看護の変遷と21世紀に求められる看護 //	講義	石崎
4	看護の対象とその理解(1) 第2章	講義	石崎
5	看護の対象とその理解(2) //	講義	石崎
6	健康の概念 第3章	講義	石崎
7	ライフサイクルと健康 第4章	講義	石崎
8	看護における法的側面(1) 第9章	講義	石崎
9	看護における法的側面(2) //	講義	石崎
10	看護理論とは、看護理論の分類 第5章	講義	畠山
11	看護実践の基盤となる理論 ①ナイチンゲールの看護理論	講義	畠山
12	看護実践の基盤となる理論 ①ナイチンゲールの看護理論グループワーク	発表・討議	畠山
13	看護実践の基盤となる理論 ②ヘンダーソンの看護理論	講義	畠山
14	看護実践の基盤となる理論 ②ヘンダーソンの看護理論グループワーク	発表・討議	畠山
15	人間関係の理論 ③トラベルビーの看護理論	講義・討議	畠山
16	看護援助の理論・ケアリング ④ワトソン、ベナーの看護理論	講義	畠山
	終講試験(石崎60点、畠山40点の合計100点)		
履修上の留意点	・主体的に授業に参加しましょう。 ・関連する文献を読み、看護の概念について自ら考えを深められるようにしましょう。 ・授業内容は進行状況により変更する場合があります。毎回の講義終了時、次回の授業内容について説明します。 ・事前学習し、理解できない個所を明確にして次の講義に臨みましょう。 ・グループ討議やプレゼンテーションに参加し看護理論について自ら考えを深められるようにしましょう。 ・事前課題や事後レポート課題は、期日を守って提出してください。		